

EN RESORT Grandeco で今年も“旅する蝶”に出会える アサギマダラ観察会実施のご案内

福島県耶麻郡北塩原村に位置する「EN RESORT Grandeco Mountain Resort」（福島県耶麻郡北塩原村、支配人：青木良太）では、旅する蝶「アサギマダラ」の飛来に合わせて、アサギマダラ観察会を2023年8月5日（土）～13日（日）の9日間に渡り実施いたしますのでお知らせいたします。また期間中は、医学博士でありながら「一番数多くのアサギマダラに出遭った人」とされるアサギマダラ研究の第一人者である栗田昌裕氏と行く特別観察会や特別講話も実施します。



アサギマダラ観察会

エンリゾート・グランデコ・マウンテン・リゾートのロープウェイ山頂駅付近（標高約1,400m）に広がるデコ平は全国有数のアサギマダラの飛来地とされています。例年飛来が確認される8月上旬から中旬にかけてアサギマダラ観察会を実施しており、今年は8月5日（土）～13日（日）にかけて実施します。

観察会の流れ

観察会では、参加者は自身で捕獲したアサギマダラの羽に「日付、場所、観察者のイニシャル」をマーキングします。アサギマダラはなぜ長距離移動するのか、小さな体のどこに長距離移動する体力があるのかなど解明されていない謎が多くあります。マーキング情報によって経過日数や移動ルート、距離が分かり、知られざる生態の解明に繋がることが期待されています。



観察会の後に

日本にはアサギマダラの調査を実施している個人・団体が全国各地に存在し、都度再捕獲の情報をウェブサイトなどで公開しています。エンリゾート・グランデコでも、再捕獲情報を反映した情報を23年8月上旬に公開予定で、自分のマーキングした蝶がどこまで飛んだかを確認することができます。

栗田昌裕氏によるアサギマダラスについての特別講話・栗田先生と行く特別観察会

アサギマダラ研究の第一人者とされる栗田昌裕氏によるアサギマダラについての特別講話、更に栗田氏と行く観察会を8月5日（土）～6日（日）、及び12日（土）～13日（日）に開催いたします。特別講話・観察会参加に加えてグランデコ裏磐梯ロープウェイチケット付きの宿泊プランをリゾート内に併設するホテル EN RESORT Grandeco Hotel で販売中です。

<https://go-enhotel.reservation.jp/ja/hotels/en-grandeco>



(アサギマダラについて解説する栗田氏)

以上

【アサギマダラについて】

アサギマダラは数千キロという長距離を“旅する”ことから「生息地を移動する蝶」として知られています。グランデコで観察されるアサギマダラは秋になると暖かいところを求めて南下することが確認されており、毎年、遠く 2,000km も離れた台湾や與邦国島などで再捕獲されています。移動中外敵から身を守るため毒のある「ヨツバヒヨドリ」という花を好み、体内に毒を貯めこむ事で鳥などに襲われないようにしていると言われていました。何のために長距離移動するのか、その小さい体のどこに長距離移動できる体力があるのかなど、解明できていないことが多く、その生態について様々な推察がなされています。

【アサギマダラ観察会】

- 開催日：2023年8月5日（土）～13日（日）
- 場所：グランデコ裏磐梯ロープウェイ山頂駅付近
- 料金：500円
 - ※ 予約不要
 - ※ グランデコ裏磐梯ロープウェイ乗車券料金別途：大人 1,800円／子供 1,400円（税込・定価）
- 詳しくはこちら：<https://resort.en-hotel.com/grandeco/mountain/ja/activity/%e3%82%a2%e3%82%b5%e3%82%ae%e3%83%9e%e3%83%80%e3%83%a9%e8%a6%b3%e5%af%9f%e4%bc%9a/>

【栗田昌裕氏による特別観察会・特別講話】

第1回	8/5（土）19時～19時30分 アサギマダラ特別講話（グランデコ・ホテルラウンジ） 8/6（日）10時～12時 栗田先生と行くアサギマダラ観察会
第2回	8/12（土）19時～19時30分 アサギマダラ特別講話（グランデコ・ホテルラウンジ） 8/13（日）10時～12時 栗田先生と行くアサギマダラ観察会

栗田昌裕氏プロフィール



昭和26年、愛知県生まれ。東京大学理学部卒、同大学院修士課程修了（数学専攻）、同医学部卒業。内科医師。米国カリフォルニア大学留学。医学博士。薬学博士。理学修士。現在、群馬パース大学学長、SRS研究所長を兼任。自然教育・環境保護に関心が深く、アサギマダラの研究者でもある。調査の様子はNHK総合テレビ「クローズアップ現代」などで紹介された。19年間に、個人で19万頭余のアサギマダラにマーキングを施し、「一番多くアサギマダラに出遭った人」として知られる。

【EN RESORT Grandeco 概要】**EN RESORT Grandeco について**

磐梯朝日国立公園内に位置し、標高 1,040mにあるホテルとマウンテンエリアを有する複合リゾートです。福島県の郡山駅から車で約1時間、猪苗代駅から約30分のリゾートは、日本百名山である「磐梯山」や「西吾妻山」の両方を望み、季節の移ろい毎に様々な表情を見せる郷土のシンボルである山々を目の前に、大自然に触れるアクティビティが点在しています。

コンセプトは「Act and Rest」

リゾート全体のコンセプトは、「Act and Rest (読み：アクト・アンド・レスト)」。日常の喧騒から離れ、“ホテルでのんびりおこもりステイ”もリゾートを訪れる目的のひとつかもしれませんが。しかし本リゾートでは、あえてホテルの外で身体を動かし、五感で自然に触れることが真のリラククスに通ずると考えています。裏磐梯まで来たのであれば、すぐそこに広がる雄大な自然に一歩足を踏み入れてほしい。そして五感全てで「いまここ」を感じ、感性や好奇心がゆさぶられるような体験を通して、身体だけでなく心をもリトリートしてほしいという想いを込めて、このコンセプトを設定しました。

Grandeco Mountain Resort

裏磐梯の自然を、特に「水」の切り口からひも解き、五感で満喫するアクティビティを積極的に提供します。メインアクティビティのテーマは、環境省の名水百選にも選出された小野川湧水。裏磐梯三湖のひとつである小野川湖の源泉・百貫清水を目指すトレッキングや、小野川湖でのサップやカヌーを通じて、「水」から裏磐梯全体の自然の「つながり」を感じます。他にも1,000km以上も海を越えて移動することから“渡り蝶”とも言われるアサギマダラを観測できるエリアなど、デコ平ならではのアクティビティが楽しめるマウンテンエリアです。

Grandeco Snow Resort

「Grandeco Snow Resort」は、スプリングシーズンまで楽しめるロングシーズンスノーリゾートです。上級者だけでなく、初級者も楽しめる非圧雪のパウダースノーコースやツリーランコースなど計10コースを展開。また、新設する「SNOW SURF PARK」を含む5つのスノーパークも設置し、スノーアクティビティを思う存分楽しんでいただけます。2023年-24年シーズンは、23年11月末から24年4月末まで営業予定。リフトチケット販売は23年10月を予定しています。

Grandeco Hotel

冬季には、スキーイン・スキーアウトが可能なホテルへと姿を変える EN RESORT Grandeco Hotel は、全103室からなるリゾートホテルです。ホテル内には裏磐梯でのアクティビティを提案するアクティビティラウンジを併設し、ゲストが大自然と触れ合うきっかけを提供します。

お食事は、裏磐梯の豊かな自然を育む小野川湧水にインスピレーションを受け考案された地産地消にこだわったオリジナルメニューで、ゲストの心とお腹を満たします。ゆったりと旅の疲れを癒す温泉には、サウナ・水風呂も併設。更に、プールは冬季でも使用できるよう屋内外の両方に設置しており、オールシーズンいつ訪れても身体をとことん癒す設備が充実しています。

<リゾート>

- ・ 名称 EN RESORT Grandeco (エンリゾート・グランデコ)
- ・ 所在地 福島県耶麻郡北塩原村松原荒砂沢山
- ・ アクセス 磐梯高原 IC より五色沼方面約 40 分/郡山駅より磐越西線、JR 猪苗代駅下車

<ホテル>

- ・ 名称 EN RESORT Grandeco Hotel (エンリゾート・グランデコ・ホテル)
- ・ 公式サイト <https://resort.en-hotel.com/grandeco/hotel/ja/>
- ・ 客室数 103 室
- ・ 施設 レストラン、温泉、プール、売店、ラウンジ、会議室・宴会場

<マウンテンエリア>

EN RESORT Grandeco Mountain Resort (夏季営業)

- ・ 営業期間 毎年 7 月～11 月 (予定)
- ・ 公式サイト <https://resort.en-hotel.com/grandeco/mountain/ja/>

EN RESORT Grandeco Snow Resort (冬季営業)

- ・ 営業期間 毎年 11 月末～4 月末 (予定)
- ・ 公式サイト <https://resort.en-hotel.com/grandeco/snow/ja/>

The COURT 株式会社について

北海道から沖縄まで、全国に17のホテルを展開。ホテル経営のプロ集団として、ユニーク&オンリーワンのホスピタリティ・プラットフォームを目指しています。

- ・ 商号：The COURT 株式会社
- ・ 創業日：昭和59年（1984年）2月22日
- ・ 会社所在地：東京都港区赤坂2-5-1 S-GATE 赤坂山王4階
- ・ 代表者：代表取締役社長 柱本哲也
- ・ 総客室数：2,094室
- ・ EN HOTEL & RESORT ウェブサイト：<https://en-hotel.com/ja/>
- ・ The COURT ウェブサイト：www.courthotels.co.jp

「復星集団（フォースン・グループ）」について

香港で上場しているグローバル企業で、2021年の総売上は約3兆円、総資産約12兆円、全世界での従業員数は約78,000人。その事業は多岐にわたり、主要事業には医薬医療事業、金融資産運用事業、ファッション、食品等がありますが、その根底にある理念は「ファミリーハピネス」で、一般のご家庭の生活をより豊かにより幸せにするための商品やサービスを提供することをビジネスモデルの基本としています。ホスピタリティ事業は復星グループの重要な事業の一つであり、グループ傘下には世界的に有名なリゾートホテル運営会社のクラブメッドがあります。

株式会社イデラ キャピタルマネジメントについて

2001年に設立。フォースン・グループの理念のもと、日本を代表する「ホスピタリティ・ハピネス・プラットフォーム」の確立をミッションとしています。ファンドマネジメントとアセットマネジメントを主たる事業としていますが、ホスピタリティ関連では北海道のトマムリゾートのアセットマネジメント業務を行っているほか、約4,500室のビジネスホテルやリゾートホテルの保有、アセットマネジメント業務を行っています。また三井物産と共に、不動産投資信託である「投資法人みらい」の共同スポンサーパートナーとしてサポートを行っており、投資法人みらいの保有するホテルも合わせると、グループ全体で約6,700室のホテルのアセットマネジメント業務を展開しています。

【報道関係者からのお問い合わせ】

The COURT 株式会社

担当：佐古 E-mail: pr@courthotels.co.jp